

---

宇 和 島 圏 域  
定住自立圏共生ビジョン

---

平成 30 年度（上半期）  
進 捗 状 況

平成 30 年 11 月

# はじめに（定住自立圏構想とこれまでの流れ）

## 1. 定住自立圏構想

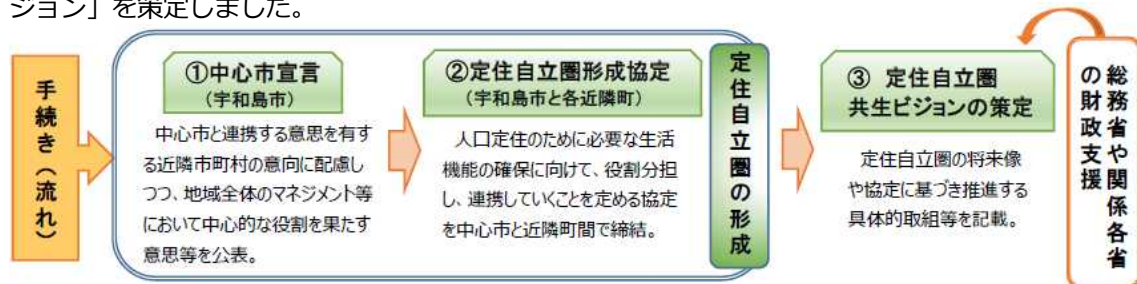
定住自立圏構想とは、圏域を構成する市町村や民間企業等が互いに役割を分担し、連携協力して圏域全体の活性化を図ろうとするもので、人口5万人程度以上の要件を満たす「中心市」が近隣市町村と協定を結び「定住」のための暮らしに必要な諸機能を総体として確保するとともに、「自立」のための経済基盤や地域の誇りを培い、圏域全体として魅力あふれる地域を形成していくことを目指すものです。



## 2. 定住自立圏の形成の流れ

平成28年6月に宇和島市が国の「定住自立圏構想推進要綱」に基づく「中心市宣言」を行い、それを受け、宇和島市を含む1市3町が「定住自立圏形成協定」を平成29年3月に締結しました。

その後、民間関係者で構成する「共生ビジョン懇談会」等を開催し、検討を重ね「定住自立圏共生ビジョン」を策定しました。



## 3. 定住自立圏共生ビジョン

### (1) 定住自立圏共生ビジョンの目的

定住自立圏構想推進要綱に基づき、定住自立圏形成協定の内容を踏まえ、地域の活性化と発展を図るため、適切に役割を分担しながら、圏域全体として目指すべき将来像及びその実現のために必要な具体的取組等を示すものです。

### (2) 圏域の名称・構成市町

名称は、「宇和島圏域定住自立圏」です。

構成市町は、宇和島市を中心市とし、松野町・鬼北町・愛南町の1市3町となっています。

### (3) 定住自立圏共生ビジョンの期間

この定住自立圏共生ビジョンの計画期間は平成30年度から34年度までの5年間とします。

### (4) 協定に基づき推進する具体的取組

構成市町が連携・協力し、4つの政策分野である「生活機能の強化」「結びつきやネットワークの強化」「圏域マネジメント能力の強化」「まち・ひと・しごと創生」から7分野22項目の事業を取り組みます。



# 定住自立圏共生ビジョンにおける具体的取組の進捗状況

## 1. 共生ビジョンにおける具体的取組の進捗状況について

定住自立圏の形成に関する協定書に基づき、各政策分野において推進する具体的取組事業における上半期の進捗状況を報告いたします。

政策分野	分野(分類)	協定事項	取組事項	現在の状況	備考	
(1)生活機能の強化	ア 医療	高度医療・地域医療ネットワークの充実	①適正受診啓発事業	実施予定		
			②医療情報連携通信事業	実施中		
			③看護師等人材確保促進事業	実施中		
	イ 福祉	地域福祉の充実	④手話奉仕員等養成事業	実施中		
			⑤意思疎通支援共同実施事業	実施中		
			⑥障がい者(児)総合支援推進事業	実施中		
			⑦広域版地域包括ケアシステム構築事業	完了		
	ウ 教育	教育環境の充実	⑧不登校児童生徒支援事業	実施中		
		生涯学習の充実	⑨図書館利用促進事業	実施中		
	エ 産業振興	観光の活性化	商工業の活性化と雇用の創出	⑩創業・就業支援事業	実施中	
			⑪スポーツ合宿等誘致事業	実施中		
			⑫インバウンド対策事業	実施予定		
			⑬観光サイクリング推進事業	実施予定		
			⑭宇和島圏域観光イベント事業	完了		
	⑮宇和島圏域観光情報発信事業	実施中				
(2)結びつきやネットワークの強化	ア 道路等の交通インフラの整備	道路交通網の整備	⑯国道56号一本松・宇和島間整備促進事業	実施中		
(3)圏域マネジメントの強化	ア 宣言中心城市等における人材の育成	人材の育成・交流	⑰職員合同研修事業	中止	7月豪雨災害の影響により中止	
			⑱地域おこし協力隊合同研修事業	実施予定		
(4)まち・ひと・しごと創生	ア 総合戦略の推進	総合戦略の推進	⑲移住・定住促進事業(移住フェア開催)	実施予定		
			⑳出会いの場創出事業(婚活イベント開催)	実施中		
			㉑結婚支援事業	実施中		
			㉒児童魅力発信事業	実施中		

※各事業の進捗状況の詳細については、次ページ以降に掲載。

※進捗管理及び進捗評価についてはP19を参考にしてください。

# (1) 生活機能の強化に係る政策分野

## ア 医療

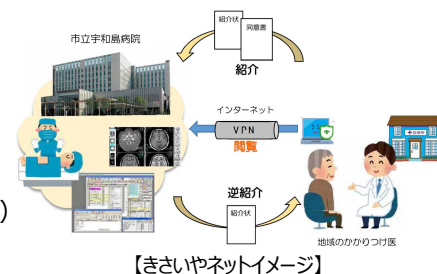
【3項目】

### ① 適正受診啓発事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町				
事業概要	宇和島圏域の健全な医療体制を維持するため、圏域の医療機関の機能・役割分担を周知する啓発チラシ等を作成するもの。					
効果	圏域住民の医療機関に対する適正受診につなげ、二次・三次救急医療機関の負担を軽減することで、圏域の救急医療体制を維持することができる。					
事業費見込 (千円)	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
	400	400	400	400	400	2,000
進捗状況(上半期)						
平成30年度 実施状況	事業費(千円)	400(予定)				
	救急医療体制の維持を図るため、圏域の医療機関の機能・役割分担を周知する啓発チラシ等を作成のうえ、配布する予定としている。 ○啓発資料発行数：57,500枚 ○発行時期：平成30年度末					
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値	当該年度現状値	進捗評価		
	医療機関の機能・役割等の周知の実施。	周知の実施： 1回以上/年	周知の実施： 1回(予定)	-		
翌年度移行の 取組み方針	本年度事業を検証のうえ、来年度以降も継続して事業を実施する。(予定)					

### ② 医療情報連携通信事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町				
事業概要	南予地域連携ネットワークシステム(きさいやネット)への加入促進とともに機能の充実を図ることによって、圏域住民に対し一貫した治療方針の下に切れ目のない医療体制を構築する。					
効果	医療情報のネットワーク化により地域医療の質の向上及び圏域住民へ効率的な医療の提供が可能となる。					
事業費見込 (千円)	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	11,500
進捗状況(上半期)						
平成30年度 実施状況	事業費(千円)	2,278				
	きさいやネット利用者を対象としたアンケートを行い、運用改善に向けた意見の聴取とともに、新規開業や運営者等が変更した医療機関への訪問を行い、きさいやネットの説明と勧誘を実施している。 ○きさいやネット利用同意者数：1,543人(8/31現在) ○アクセス件数：8,772件(8/31現在)					
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値	当該年度現状値	進捗評価		
	きさいやネット参加(加入)医療機関	3施設以上/年	きさいやネット参加(加入)医療機関： 新規3施設(8/31現在)	-		
翌年度移行の 取組み方針	本年度事業を検証のうえ、来年度以降も継続して事業を実施する。					



### ③看護師等人材確保促進事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町				
事業概要	圏域内にて保健師助産師看護師法に基づき指定を受けた看護専門学校又は養成所等に対し運営費等を支援する。					
効果	高齢化社会において保健医療を担う看護師等の確保が図れる。					
事業費見込 (千円)	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000
進捗状況(上半期)						
平成30年度 実施状況	事業費(千円)	5,683				
	「宇和島看護専門学校」に対し運営費支援を行うとともに、市町の看護求人情報等を専門学校へ周知し、圏域病院への看護師確保を図った。					
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値	当該年度現状値	進捗評価		
	該当学校からの看護師等の 圏域内病院への就職者数	12人以上/年	- ※年度未確認	-		
翌年度移行の 取組み方針	本年度事業を検証のうえ、来年度以降も継続して事業を実施する。					

④手話奉仕員等養成事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町				
事業概要	意思疎通に支障のある聴覚障害者が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、手話で日常生活を行うのに必要な手話表現技術を習得し、奉仕員等として活動できる人を養成するための講座を開催する。					
効果	共同で開催することにより、受講対象者の範囲が広がり、多くの手話奉仕員等の確保が可能となるとともに専門性の向上を図ることができる。					
事業費見込(千円)	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
	400	400	400	400	400	2,000
進捗状況(上半期)						
平成30年度 実施状況	事業費(千円)	400(予定)				
	奉仕員等として活動できる人を養成するための圏域手話奉仕員養成(入門・基礎)講座を開催している。 ○講座受講者数:33人(8/31現在)/奉仕員等登録者数:20人(8/31現在) 【入門講座42時間(全21回)】 ・時間:19:00~21:00 ・主会場:宇和島市総合福祉センター2階研修室					
	日程	内容	日時	内容		
	5月21日	開講式・伝え合ってみましょう	10月1日	一日のことを話しましょう		
	5月28日	伝え合ってみましょう	10月10日	一カ月のことを話しましょう		
	6月4日	名前を紹介しましょう	10月15日	一年のことを話しましょう		
	6月11日	家族を紹介しましょう	10月22日	パーティのことを話しましょう		
	6月18日	数を使って話しましょう	10月29日	聴覚障害者の生活		
	6月25日	手話の基礎知識	11月5日	旅行のことを話しましょう		
	7月2日	趣味について話しましょう	11月12日	病院のことを話しましょう		
9月3日	仕事について話しましょう	11月19日	学校のことを話しましょう			
9月10日	住所を紹介しましょう	11月26日	職場のことを話しましょう			
9月19日	まとめ・コラム①	12月3日	まとめ(選択学習)・コラム③			
9月26日	聴覚障害の基礎知識		閉講式・交流会			
【基礎講座50時間(全25回)】 ・時間:13:30~15:30 ・主会場:宇和島市総合福祉センター2階研修室						
日程	内容	日時	内容			
5月14日	表情豊かに、具体的に①表情・強弱・速度	8月27日	両手や指をうまく使いましょう①同時性			
5月21日	表情豊かに、具体的に②具体的表現(様子や形)	9月3日	両手や指をうまく使いましょう②指の代理的表現			
5月28日	表情豊かに、具体的に③具体的表現(動き)・まとめ	9月10日	繰り返しの表現			
6月4日	19講座から21講座の復習 まとめ	10月1日	意味に合った手話			
6月11日	主語を分かりやすく①位置・方向(一対一で)	10月15日	ボランティア活動			
6月18日	障害者福祉の基礎	10月22日	まとめ			
6月25日	主語を分かりやすく②位置・方向(第三者を含んで)	10月29日	基本文法のまとめ1			
7月2日	主語を分かりやすく③役割の切り替え	11月5日	基本文法のまとめ2			
7月18日	主語を分かりやすく④指さし	11月12日	ろう者の手話スピーチを見ましょう			
7月25日	まとめ	11月19日	みんなで話し合ってみましょう			
7月30日	空間をうまく使いましょう①左右・前後の空間活用	11月26日	まとめ(選択学習)			
8月6日	空間をうまく使いましょう②上下空間等視線の活用	12月3日	閉講式・交流会			
8月20日	聴覚障害者活動と聴覚障害者福祉制度		ろう者と話し合ってみましょう			
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値	当該年度現状値	進捗評価		
	講座受講者数	40人/年	33人	B		
	奉仕員等登録者数	20人/年	20人	A		
翌年度移行の 取組み方針	新たな受講者の確保に向け、講座や制度の周知を強化しつつ、来年度以降も継続して事業を実施する。					

### ⑤意思疎通支援共同実施事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町				
事業概要	意思疎通を図ることに支障がある障害者等に、手話通訳・要約筆記によって、障害者等とその他の人の意思疎通を支援するために宇和島市が実施している手話通訳者及び要約筆記者派遣事業を関係市町で共同実施するもの。					
効果	共同で実施することにより通訳者の確保も広域で行うことができ、効率的な派遣体制の整備を行うことができる。また広域による取組により、事業に携わる通訳者の増加が見込まれ、人材育成の面でも効果が期待でき安定的な支援体制の強化を図ることができる。					
事業費見込 (千円)	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
	5,550	5,550	5,550	5,550	5,550	27,750
進捗状況(上半期)						
平成30年度 実施状況	事業費(千円)	5,550(予定)				
	効率的な派遣体制を確保するとともに、安定的な支援体制の強化を図るため、圏域内の手話通訳者及び要約筆記者派遣事業を関係市町で共同実施している。 ○派遣回数：248件(8/31現在) ○利用登録者：56人(8/31現在)					
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値	当該年度現状値	進捗評価		
	手話通訳者等の派遣回数	450回/年	248回 (8/31現在)	-		
翌年度移行の 取組み方針	本年度事業を検証のうえ、来年度以降も継続して事業を実施する。					

### ⑥障がい者(児)総合支援推進事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町				
事業概要	圏域の社会資源の整理を行い、地域活動支援センター、児童発達支援事業所等の既存施設の広域利用や地域生活支援拠点、児童発達支援センター等の中核となる拠点施設の整備についての検討を行い、総合的な支援体制の強化を図る。					
効果	共同で実施することで施設の有効利用を促進することや安定的な運営を行うことができ、サービスの充実を図ることができる。また、専門職員の確保による専門性の強化、人材確保、安定的な支援体制の整備も見込める。 社会資源に限られる中、圏域が一体となって必要とされる拠点施設等の効率的な整備・運用を目指す。					
事業費見込 (千円)	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
	0	400	400	400	400	1,600
進捗状況(上半期)						
平成30年度 実施状況	事業費(千円)	-				
	関係市町の障がい者(児)の総合支援の推進等について確認・検証を行い、次年度以降の具体的な取り組みにつなげるための協議を実施する予定としている。 ○日程：平成31年1月 ○場所：宇和島市役所 ○内容：必要とする施設(機能)の整備に関する現状と課題について					
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値	当該年度現状値	進捗評価		
	支援体制の強化に向けた協議	年1回以上開催	1回開催(予定)	-		
翌年度移行の 取組み方針	本年度事業を検証のうえ、来年度以降も継続して事業を実施する。					

⑦広域版地域包括ケアシステム構築事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町																																	
事業概要	高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を圏域内で推進するもの。																																		
効果	医療介護連携については市町単位での検討と合わせて広域での仕組み作りも必要とされており、関係市町が連携協議しながら仕組みを構築することで、圏域の高齢者の重層的な支援が可能となる。																																		
事業費見込(千円)	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	合計																													
	500	800	800	800	800	3,700																													
進捗状況(上半期)																																			
平成30年度 実施状況	事業費(千円)	406																																	
	<p>地域の包括的な支援・サービス提供体制の構築のため、在宅医療介護連携にかかる「在宅医療介護連携推進事業・定住自立圏多職種研修会」を実施した。</p> <p>○日 時：平成30年10月8日(月)13:00～</p> <p>○会 場：南予地方局</p> <p>○テーマ：何のための医療介護連携・多職種連携？ ～在宅医療介護連携で目指すもの、その先の地域との連携とは～</p> <p>○内 容：講師の公演、グループワーク ※参加者アンケートも実施し、事業分析も行う。</p> <p>○講 師：・宮崎県立日南病院 医療連携科 部長 木佐貴 篤先生 ・宮崎県日南市役所 地域医療対策室 甲斐 洋一郎先生</p> <p>○参加者：医師、看護師、保健師、ケアマネなど128人(内訳 宇和島市71人、松野町14人、鬼北町15人、愛南町28人)</p> <p>【木佐貴 篤 講師の状況】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>宇和島在宅医療介護連携推進事業 /定住自立圏合同研修会(2018.10.08)</p> <p>これからの地域医療・ 地域包括ケアを考える ～医療介護・多職種連携の先にあるもの～</p>  <p>宮崎県立日南病院 医療管理課 医療連携科 木佐貴 篤 kisanaki@pecf-hp.richinan.miyazaki.jp</p> </div> <div style="width: 50%;">   </div> </div> <p>【甲斐 洋一郎 講師の状況】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>◎相談窓口の設置(27年11月～)</p>  <p>○推進室に相談窓口を設置し、医療介護関係団体や包括支援センター等からの相談の受付や情報提供を行う。</p> <p>※おまわりつけ要がない。※変更内容の相談、※依頼する医師、薬剤師を知りたい。※介護状態を知りたい。</p> </div> <div style="width: 50%;">   </div> </div> <p>【アンケート分析結果】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 30%;"> <p>【講演】「これからの地域医療・地域包括ケアを考える」</p>  <table border="1"> <tr><td>わからなかった</td><td>0</td></tr> <tr><td>あまりわからなかった</td><td>2</td></tr> <tr><td>少し理解できた</td><td>40</td></tr> <tr><td>理解できた</td><td>59</td></tr> <tr><td>未選択</td><td>4</td></tr> </table> </div> <div style="width: 30%;"> <p>【講演】「日南市における在宅医療・介護連携推進事業」</p>  <table border="1"> <tr><td>わからなかった</td><td>0</td></tr> <tr><td>あまりわからなかった</td><td>1</td></tr> <tr><td>少し理解できた</td><td>34</td></tr> <tr><td>理解できた</td><td>65</td></tr> <tr><td>未選択</td><td>0</td></tr> </table> </div> <div style="width: 30%;"> <p>グループワーク</p>  <table border="1"> <tr><td>わからなかった</td><td>0</td></tr> <tr><td>あまりわからなかった</td><td>3</td></tr> <tr><td>少し理解できた</td><td>31</td></tr> <tr><td>理解できた</td><td>65</td></tr> <tr><td>未選択</td><td>8</td></tr> </table> </div> </div>						わからなかった	0	あまりわからなかった	2	少し理解できた	40	理解できた	59	未選択	4	わからなかった	0	あまりわからなかった	1	少し理解できた	34	理解できた	65	未選択	0	わからなかった	0	あまりわからなかった	3	少し理解できた	31	理解できた	65	未選択
わからなかった	0																																		
あまりわからなかった	2																																		
少し理解できた	40																																		
理解できた	59																																		
未選択	4																																		
わからなかった	0																																		
あまりわからなかった	1																																		
少し理解できた	34																																		
理解できた	65																																		
未選択	0																																		
わからなかった	0																																		
あまりわからなかった	3																																		
少し理解できた	31																																		
理解できた	65																																		
未選択	8																																		
重要業績評価指標(KPI)	指標	目標値	当該年度現状値	進捗評価																															
	合同研修会の実施	年1回以上開催	合同研修会の実施：1回開催	A																															
翌年度移行の取組み方針	来年度以降も継続して事業を実施する。																																		



ウ 教育

【2項目】

⑧不登校児童生徒支援事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町				
事業概要	宇和島市の児童生徒支援施設「宇和島市こども支援教室わかたけ」について、受入れ対象地域を本圏域まで拡大し、圏域在住の児童生徒も利用できるようにするもの。					
効果	受入れ対象地域を拡大することにより、これまで施設を利用することができなかった宇和島市以外の圏域内児童生徒にも自立のための支援を行うことができるようになり、学校復帰のチャンスを高めることができる。					
事業費見込 (千円)	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
	9,628	9,628	9,628	9,628	9,628	48,140
進捗状況(上半期)						
平成30年度 実施状況	事業費(千円)	9,628(予定)				
	「宇和島市こども支援教室わかたけ」を圏域内児童まで拡大し、施設を運営している。 ○利用児童数：13人【宇和島市12人、関係町1人】(9/27時点) ○相談件数：163件【宇和島市150件、関係町13件】(9/27時点)					
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値	当該年度現状値	進捗評価		
	復帰・改善がみられた児童・生徒の割合	復帰・改善の割合50%	84.6% (9/27現在)	-		
翌年度移行の 取り組み方針	圏域内での利用実績もあり、かつ児童生徒の自立支援の向上に寄与することから、継続して事業を実施する。					

⑨図書館利用促進事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町				
事業概要	宇和島市立図書館の利用対象者を本圏域住民まで拡充するもの。将来的には圏域内すべての図書館の利用を圏域住民が利用できるよう検討していく。					
効果	圏域住民の図書館における利用の利便性を高めるとともに、学習環境の向上を図る。					
事業費見込 (千円)	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
	200	200	200	200	200	1,000
進捗状況(上半期)						
平成30年度 実施状況	事業費(千円)	200(予定)				
	「宇和島市立図書館」を圏域内児童まで拡大し、(宇和島市への通勤・通学者以外も利用可能とする)運営している。 ○拡充のための図書の購入：130冊					
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値	当該年度現状値	進捗評価		
	市立宇和島図書館における3町の登録者数	各年10%増加 (基礎数値72人)	16人 (8/31現在)	A		
翌年度移行の 取り組み方針	圏域内での利用実績もあり、継続して事業を実施する。					

⑩創業・就業支援事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
事業概要	国の認可を受けた「創業支援事業計画」に基づき、連携して圏域内の創業支援を行っていくもの。具体的には、創業セミナーや創業相談窓口の設置を行い、创业者の掘り起こしを図る。						
効果	圏域内での創業環境が整備されることにより、創業しやすい環境作りが図られる。結果、圏域内の事業者数低下に歯止めがかかることが期待でき、就業や収入確保の場が保たれる。						
事業費見込(千円)	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	22,500	
進捗状況(上半期)							
平成30年度 実施状況	事業費(千円)	4,644(予定)					
	創業セミナーの開催や創業相談窓口の設置を行い、创业者の掘り起こしを行っている。						
	【創業セミナー】(6回/定員:20人)						
	○内容:創業に必要不可欠な知識全般をわかりやすく習得するとともに、「成長する」「利益を上げる」経営についての具体的なノウハウやスキルを身につける実践的なセミナー。						
	日程	テーマ	講座内容				
	9月20日	創業について考える	・なぜあなたは創業するのですか? ・創業前におさえておきたい経営理念				
	9月21日	成功するためのマーケティング	・マーケティングとは何か? ・先輩経営者に学ぶ勝てるマーケティング				
	10月4日	創業の課題をクリアする	・資金についての考え方 ・創業前に準備しておくべきことは?				
	10月5日	利益を生み出す仕組みづくり	・利益を生み出す販路開拓策とは? ・創業時にやっておきたいプロモーション				
	10月25日	成長するための人材や仕組みとは	・成長に欠かせない人材づくり ・理念経営が人材を育てる				
10月26日	事業計画を考える	・資金を勝ち取る事業計画書とは? ・理念から考える事業計画のツボ					
【情報発信セミナー】(3回/定員30人)							
○内容:ホームページやブログ、SNSなどを活用したWEBマーケティングの基本的な考え方から、POPやチラシにもすぐに活用できるテクニック、さらにはInstagramのビジネス活用でのポイントなど、「ビジネスにおける情報発信術」について具体的なスキルやノウハウを習得できるセミナー。							
日程	テーマ						
10月11日	業績アップに繋がるWEBマーケティング						
11月6日	キャッチコピー力をみがく						
11月13日	ヒットを生み出すインスタ活用術						
 							
【各セミナーのチラシ】							
重要業績評価指標(KPI)	指標	目標値	当該年度現状値	進捗評価			
	创业者創出数	16人/年	11人 (10/23現在)	-			
翌年度移行の取組み方針	本年度事業を検証のうえ、来年度以降も継続して事業を実施する。						

## ⑪スポーツ合宿等誘致事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、愛南町					
事業概要	宇和島圏域にあるスポーツ・文化施設等を有効に活用するとともに、自治体や宿泊施設などの民間団体が互いに連携のうえ、高校・大学・実業団等のスポーツ・文化合宿誘致の促進を図る。						
効果	高校・大学・実業団等のスポーツ・文化合宿誘致の促進を図り、交流人口の拡大や観光振興、地域経済の活性化に資するとともに、圏域を広くPRすることができる。						
事業費見込 (千円)	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
	1,000	2,000	2,000	2,000	2,000	9,000	
進捗状況(上半期)							
平成30年度 実施状況	事業費(千円)	1,000(予定)					
	合宿誘致の促進を図るため、高校・大学・エージェント訪問を実施している。						
	【営業先等】						
	日程		営業地域	対象			
9月12日～14日		大阪・京都	大学7、エージェント12				
年度末(予定)		四国内	四国内の大学・高校				
							
【PR冊子】							
重要業績評価 指標(KPI)	指標		目標値	当該年度現状値	進捗評価		
	圏域におけるスポーツ合宿等の延べ宿泊数		2,500泊以上/年	1,141泊 (8/31現在)	-		
翌年度移行の 取組み方針	本年度事業を検証のうえ、来年度以降も継続して事業を実施する。						

## ⑫インバウンド対策事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
事業概要	外国人観光客の受入体制のさらなる強化を図るため、宇和島圏域の飲食店のメニュー表の多言語化支援など、圏域全体で官民におけるインバウンド対策を実施する。						
効果	外国人旅行者をターゲットに事業を実施することで、これまでなかった新たな消費(外貨の獲得)が可能となり、国内旅行者を対象とした旅行商品以外の商品開発の可能性も出てくる。						
事業費見込 (千円)	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
	800	800	800	800	800	4,000	
進捗状況(上半期)							
平成30年度 実施状況	事業費(千円)	800(予定)					
	圏域内でインバウンド対策セミナーを開催する予定としている。						
	○日程：平成31年1月から3月中(1回開催) ○場所：圏域内						
重要業績評価 指標(KPI)	指標		目標値	当該年度現状値	進捗評価		
	インバウンド対策に取り組んだ事業者数		10社以上/年	-	-		
翌年度移行の 取組み方針	本年度事業を検証のうえ、来年度以降も継続して事業を実施する。(予定)						

### ⑬ 観光サイクリング推進事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町				
事業概要	<p>圏域の魅力的な観光スポットを巡るサイクリングコースを開発するとともに、サイクリストが求める施設や設備の整備を検討する。</p> <p>観光情報を各市町が連携し、効果的な情報発信に努める。</p>					
効果	サイクリングによる観光はいまだ開発途上であり、圏域のサイクリングコースが確立されることで、圏域全体での地域経済の活性化や交流人口の拡大、観光振興の向上に資することができる。					
事業費見込 (千円)	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
	800	800	800	800	800	4,000
進捗状況(上半期)						
平成30年度 実施状況	事業費(千円)	800(予定)				
	<p>圏域の魅力的な観光スポットを巡るサイクリングコースのパンフレットを作成する予定としている。</p> <p>○発行部数：4,000部</p>					
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値	当該年度現状値	進捗評価		
	サイクリストの観光施設等への立ち寄り数(サイクリングイベントの参加含む)	50人以上/年	-	-		
翌年度移行の 取組み方針	本年度事業を検証のうえ、来年度以降も継続して事業を実施する。(予定)					

⑭宇和島圏域観光イベント事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
事業概要	圏域の特産品販売やステージ、体験コーナーなどを行うイベントを開催するもの。併せて観光情報 PR も行い、各市町の連携により、効果的に観光情報の発信を行う。						
効果	圏域の連携によるイベントを実施することで、各市町の負担が軽減されるとともに、効果的な観光情報の発信を行うことができる。						
事業費見込(千円)	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	17,500	
進捗状況(上半期)							
平成30年度 実施状況	事業費(千円)	3,500(予定)					
	圏域の観光振興の向上のため、特産品販売やステージ、体験コーナーイベント「KINSAIYA うわじま圏域」を開催した。						
	○日 時: 10月7日(日) 10:00~16:00						
	○会 場: 松野町虹の森公園						
	○来場者数: 2,500人						
	○内 容:						
	・ステージイベント等						
	内容		詳細				
	出展ブースPRタイム						
	なるほど!ザ・うわじま圏域		圏域に関するクイズを出題。正解者には特産品をプレゼント				
KINSAIYA うわじま圏域 Special LIVE							
もちまき・お菓子まき							
ご当地キャラクター集合							
・グルメ							
内容		詳細					
KINSAIYA グルメフェス		特産品グルメの出展(圏域10店舗他)					
 <p>【イベントチラシ】</p>   <p>【イベントの状況】</p>							
※6・7日の開催を予定していたが、6日については台風の影響のため中止。							
重要業績評価指標(KPI)	指標	目標値	当該年度現状値	進捗評価			
	イベント入込客数	3,000人以上/回	2,500人	B			
翌年度移行の取組み方針	本年度は、2日間の開催を予定していたが、台風の影響により1日中止となり、目標値を下回る2,500人の入込客数という状況となったが、災害により圏域内の観光入込客が落ち込む中、復興へ向けた更なるPRと観光振興の向上を図るため、来年度以降も継続して事業を実施する。						

⑮ 宇和島圏域観光情報発信事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町													
事業概要	本圏域の知名度は全国的にまだまだ低く、観光に関する情報発信が不足している。圏域の各市町が連携し、魅力的な観光資源や観光情報を戦略的・効果的に発信し、大都市圏をはじめとした県外、あるいは松山圏域などをターゲットとした旅行客の獲得を図る。														
効果	圏域全体を面としてとらえ、各観光資源を効果的に発信するとともに、圏域全体での地域経済の活性化を主として、交流人口拡大や観光振興の向上に資することができる。														
事業費見込 (千円)	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	合計									
	1,440	1,440	1,440	1,440	1,440	7,200									
進捗状況(上半期)															
平成30年度 実施状況	事業費(千円)	1,440(予定)													
	<p>圏域の魅力的な観光資源や観光情報を発信し、大都市圏をはじめとした県外、あるいは松山圏域などをターゲットとした旅行客の獲得を図った。</p> <p>○内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報発信の概要</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>発信時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>広報まつやまへの掲載</td> <td>5・7・8・11月号</td> </tr> <tr> <td>大街道銀天街ストリートビジョン動画放映</td> <td>8月1日から9月30日</td> </tr> <tr> <td>JR松山駅デジタルサイネージ</td> <td>8月6日から9月30日</td> </tr> <tr> <td>松山空港ビジョン</td> <td>8月6日から9月30日</td> </tr> </tbody> </table>						項目	発信時期	広報まつやまへの掲載	5・7・8・11月号	大街道銀天街ストリートビジョン動画放映	8月1日から9月30日	JR松山駅デジタルサイネージ	8月6日から9月30日	松山空港ビジョン
項目	発信時期														
広報まつやまへの掲載	5・7・8・11月号														
大街道銀天街ストリートビジョン動画放映	8月1日から9月30日														
JR松山駅デジタルサイネージ	8月6日から9月30日														
松山空港ビジョン	8月6日から9月30日														
 <p>【広報まつやま】</p>		 <p>【PR動画】</p>													
重要業績評価 指標 (KPI)	指標	目標値	当該年度現状値	進捗評価											
	圏域における観光入込客数	各年480万人以上	-	-											
翌年度移行の 取組み方針	災害により圏域内の観光入込客が落ち込む中、復興へ向けた更なるPRと観光振興の向上を図るため、来年度以降も継続して事業を実施する。														

## (2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

### ア 道路等の交通インフラの整備

【1項目】

#### ⑩国道 56 号一本松・宇和島間整備促進事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、愛南町				
事業概要	宇和島市と愛南町の2市町で設立している「国道56号一本松・宇和島間整備促進協議会」において、愛媛県とも連携をとりながら、四国横断自動車道「津島道路」の整備推進並びに「内海～宿毛間」の早期事業化の促進、また国道56号等日常生活で不可欠な主要幹線道路の整備推進要望活動を行う。					
効果	四国横断自動車道の更なる延伸や国道等の主要幹線道路の整備推進により、交通の安全性や利便性の向上が図られ、本圏域の発展に繋がる。					
事業費見込 (千円)	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
	300	300	300	300	300	1,500
進捗状況(上半期)						
平成30年度 実施状況	事業費(千円)	300				
	四国横断自動車道「津島道路」の整備推進並びに「内海～宿毛間」の早期事業化の促進、また国道56号等日常生活で不可欠な主要幹線道路の整備推進要望活動を実施。 ○要望先：知事要望 / 四国地方整備局長(高松)要望 / 国土交通省官僚外(東京)要望 ※7月豪雨災害の影響から大洲河川国道事務所への要望については中止となった。					
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値	当該年度現状値	進捗評価		
	当協議会による道路要望回数	4回以上/年	3回	C		
翌年度移行の 取組み方針	目標値を達成できていないが、その要因が7月豪雨災害の影響であり、かつ、四国横断自動車道の更なる延伸等については、圏域の重要施策であることから、来年度以降も継続して事業を実施する。					

### (3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

#### ア 宣言中心市等における人材の育成

【2項目】

##### ⑰職員合同研修事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町				
事業概要	関係市町職員の能力向上を図るため合同研修を実施するもの。 なお、研修内容等に関しては関係市町の意見を踏まえて決定する。					
効果	合同研修により、職員の圏域における政策能力等の向上が期待できる。					
事業費見込 (千円)	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
	300	300	300	300	300	1,500
進捗状況(上半期)						
平成30年度 実施状況	事業費(千円)	-				
	【事業中止】 (一財)自治研修協会の協力のもと8月9日に合同研修を実施することとしていたが、平成30年7月豪雨の影響により中止とした。					
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値		当該年度現状値	進捗評価	
	合同研修の開催	1回以上/年		-	D	
翌年度移行の 取組み方針	本年度については、災害の影響により事業を中止したが、翌年度移行については、職員の人材育成のため、計画のとおり事業を実施し積極的に職員を参加させる。					

##### ⑱地域おこし協力隊合同研修事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町				
事業概要	地域おこし協力隊OBや地域活性化に特化した人材等を講師として招き、圏域の地域おこし協力隊が合同で研修を実施するもの。講師から助言をいただきながら自身の活動内容を振り返り、今後の活動の展開・任期満了後の身の振り方を整理するとともに、圏域内の協力隊同士の交流促進も図る。					
効果	合同で実施することにより、効率的に研修を進められるとともに、各圏域内の協力隊の交流と政策能力等の向上が期待できる。					
事業費見込 (千円)	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
	100	100	100	100	100	500
進捗状況(上半期)						
平成30年度 実施状況	事業費(千円)	100(予定)				
	各圏域内の協力隊の交流と政策能力等の向上を図ることを目的に、地域活性化に特化した人材等を講師として招き、圏域の地域おこし協力隊が合同で研修を実施する予定としている。 ○日 時：12月5日(水)9:30から17:00(1回開催) ○会 場：みまきガーデン(宇和島市津島町御内) ※圏域内の地域おこし協力隊19人(9/1時点)					
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値		当該年度現状値	進捗評価	
	合同研修の開催	1回以上/年		合同研修の開催： 1回(予定)	-	
翌年度移行の 取組み方針	地域活性化を促進する協力隊職員の人材育成のため、来年度以降も継続して事業を実施する。(予定)					



## (4) まち・ひと・しごと創生に係る政策分野

### ア 総合戦略の推進

### 【4項目】

#### ⑨ 移住・定住促進事業（移住フェア開催）

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
事業概要	都市部での移住フェア開催に関し、愛媛県とも連携を図りながら、圏域単独での移住フェアを開催し、より可能性の高い移住希望者の獲得を図る。						
効果	これまで単独で行ってきた都市部での移住フェア開催を、同じ自然や文化を持ち繋がり深い本圏域として連携し開催することで、個々が持つ魅力や特色の幅を広げ、より強力的に田舎の良さをPRできる。						
事業費見込 (千円)	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	9,500	
進捗状況(上半期)							
平成30年度 実施状況	事業費(千円)	1,900(予定)					
	<p>圏域4市町が連携し、よりテーマを絞り込んだ魅力と特色の発信を行い、移住者を呼び込み、圏域全体の一体的な活性化を推進するため合同移住フェアを開催する予定としている。</p> <p>フェアでは各市町への移住を検討されている方や、田舎暮らしに興味がある方などを対象に、移住相談会を実施し、移住者の獲得に繋げる。</p> <p>○日 時：12月22日(土) 12:30~15:30 (時間割) 12:00~受付開始 12:30~開会・個別移住相談会(随時) 13:00~4市町アピールタイム 15:30(終了)</p> <p>○会 場：ふるさと回帰支援センター (東京都千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館 8階)</p> <p>○内 容：海暮らし・山暮らしをテーマに、行政職員、地域おこし協力隊、アドバイザー等による個別移住相談会を実施。来場者には、愛媛の旬の味覚をプレゼント。都会の中で田舎の魅力発信する。</p> <p>また、東京交通会館1階では、宇和島地区広域事務組合による観光・物産PR事業として、特産品マルシェを開催する予定となっており、連携のうえ宇和島圏域をアピールする。</p>						
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値	当該年度現状値	進捗評価			
	移住相談総合窓口を介し移住した移住者(組)数	10組/年	-	-			
翌年度移行の 取組み方針	本年度事業を検証のうえ、来年度以降も継続して事業を実施する。(予定)						



② 出合いの場創出事業（婚活イベント開催）

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町				
事業概要	圏域の魅力的な資源を活用するとともに、民間の感性を取り入れた婚活イベントを実施する。					
効果	圏域が持つ地域の魅力を活用し、男女の出合いの場を提供するとともに、本地域を広くPRすることが出来る。					
事業費見込 (千円)	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	6,500
進捗状況（上半期）						
平成30年度 実施状況	事業費（千円）	1,300（予定）				
	<p>圏域の魅力的な資源を活用した婚活イベントを実施している。</p> <p>【第1回 自分磨きでつなぐ縁】 7月豪雨災害の影響により中止                      ○日 時：8月25日 12:00～18:00                      ○募集定員：男性25人・女性25人募集（合計50人）                      ○会 場：サブライムホール／宇和島商工会館                      ○内 容：より魅力的になるために事前にプロによる講座を男女別々に受けていただき、合流後、スイーツを食べながら交流を深める。</p> <p>【第2回 あなたにだけ、カメラの奥義教えます！】                      ○日 時：12月16日 10:00～17:00                      ○募集定員：男性20人・女性20人募集（合計40人）                      ○会 場：愛南町御荘文化センター等                      ○内 容：写りよくとるにはどうすればいいか？プロのカメラマンにアドバイスいただきます。実際に「展望タワー」「石垣の里」「観自在寺」を観覧・散策して愛南町の絶景を感じ、『撮影』というフィルターで交流を深めて、素敵なお縁を見つけていただく。</p> <p>【第3回 若者向け事業実施予定】                      ○日 程：1月～3月</p> <p>【第4回 鬼北町でイチゴ狩り、松野町でおさかな館 実施予定】                      ○日 程：2月～3月 鬼北町でイチゴ狩り、松野町でおさかな館</p>					
重要業績評価 指標（KPI）	指標	目標値	当該年度現状値	進捗評価		
	婚活イベント参加者数	120人/年	-	-		
	婚活イベントを介し、成立したカップル組数	20組/年	-	-		
翌年度移行の 取組み方針	本年度事業を検証のうえ、来年度以降も継続して事業を実施する。					



## ②結婚支援事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
事業概要	うわじまMIセンター運営要綱に基づき設置する結婚推進員を3町まで拡大設置し、イベント等も実施しながら、圏域全体で結婚の推進と、結婚に関する機運の醸成を図る。						
効果	宇和島市を中心に本圏域まで範囲を広げ連携することで、より多くの出会いの機会と、お引き合わせの増加が見込まれ、成婚が増えることで人口減少対策の一助となることが期待できる。						
事業費見込(千円)	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,500	
進捗状況(上半期)							
平成30年度実施状況	事業費(千円)	1,500(予定)					
	結婚推進委員を圏域まで拡充のうえ、定員32人(うち鬼北町1人・松野町2人)としての運営を開始し、圏域全体での結婚支援の推進を図っている。						
	【うわじまMIセンターの概要】						
	項目	内容					
	ご相談	結婚相談員がご相談に応じる。					
	会員登録	会員に登録できる方は結婚を希望する50歳までの独身男女。(入会金、年会費等無料)					
お相手探し	登録すれば、異性登録者のプロフィールを閲覧できる。(登録者の中からお相手探しのお手伝いする)						
お見合	お相手が了承すれば、お見合が成立。(相談員またはボランティアの結婚推進委員立会いのもと、お見合をする)						
ご交際	お付き合いが始まった後もセンターがサポートする。						
○登録者数 : 17人 (8月31日現在)							
○お見合い数 : 16組 (8月31日現在)							
○成婚数 : 3組 (8月31日現在)							
重要業績評価指標(KPI)	指標	目標値	当該年度現状値	進捗評価			
	当該事業による圏域全体での引き合わせ組数	100組/年	16組(8月31日現在)	-			
翌年度移行の取組み方針	本年度事業を検証のうえ、来年度以降も継続して事業を実施する。						



## ②児童魅力発信事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町																																																												
事業概要	地域の宝である子ども達に圏域の良さを伝え、誇りに思う気持ちを育てるとともに、圏域の魅力を情報発信できる子どもたち（子ども観光大使）を育てる事業を実施するもの。																																																													
効果	子どもたち自身が体験し、その魅力を県内外で発信することによる本圏域のPR効果と、ふるさとに愛着を持ち、将来の定住促進に繋がる可能性が期待できる。																																																													
事業費見込 (千円)	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	合計																																																								
	900	900	900	900	900	4,500																																																								
進捗状況(上半期)																																																														
平成30年度 実施状況	事業費(千円)	900(予定)																																																												
	<p>圏域の魅力を体験学習通じて、学び・発信できる子どもを育て、また郷土を愛し、誇りを醸成する「うわじま圏域観光大使事業」を実施している。</p> <p>【事業目的：宇和島圏域を誇りに思う子を育てたい】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○宇和島圏域はよいところがたくさんある。</li> <li>○子どもたちが体験する→発信する</li> <li>※「うわじま圏域子ども観光大使」は、それらを知り・体験する事業。そして、地域のよさを伝え、発信することで、よりよいまちづくりを目指す。</li> <li>○より好きになり、誇りを持つようになる。</li> <li>※これらの活動を進めることで、子どもたちは圏域をより好きになり、誇りをもつようになる。</li> </ul> <p>【事業の概要】(10月20日現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日程</th> <th>内容</th> <th>会場(地域)</th> <th>参加数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月21日</td><td>開講式・基礎講座</td><td>-</td><td>53人</td></tr> <tr><td>4月21日</td><td>田植え体験</td><td>宇和島市</td><td>32人</td></tr> <tr><td>5月26日</td><td>養殖魚について学ぶ</td><td>宇和島市</td><td>26人</td></tr> <tr><td>6月9日</td><td>泉貨紙洗染体験</td><td>鬼北町</td><td>39人</td></tr> <tr><td>6月16日</td><td>じゃこ天作り体験</td><td>宇和島市</td><td>38人</td></tr> <tr><td>7月16日</td><td>マダイの稚魚放流体験</td><td>宇和島市</td><td>28人</td></tr> <tr><td>8月1日</td><td>真珠玉だしとアクセサリー体験</td><td>宇和島市</td><td>24人</td></tr> <tr><td>8月2日</td><td>川漁師体験</td><td>松野町</td><td>33人</td></tr> <tr><td>8月16日</td><td>俳句作り体験</td><td>宇和島市</td><td>22人</td></tr> <tr><td>9月15日</td><td>稲刈り体験</td><td>宇和島市</td><td>20人</td></tr> <tr><td>9月29日</td><td>マダイのじゃこ天と新製品パッケージ試作</td><td>宇和島市</td><td>21人</td></tr> <tr><td>10月20日</td><td>松野黄金芋(松野ゴールド)収穫体験</td><td>松野町</td><td>19人</td></tr> <tr><td>11月以降</td><td>未定</td><td>-</td><td>-</td></tr> </tbody> </table>						日程	内容	会場(地域)	参加数	4月21日	開講式・基礎講座	-	53人	4月21日	田植え体験	宇和島市	32人	5月26日	養殖魚について学ぶ	宇和島市	26人	6月9日	泉貨紙洗染体験	鬼北町	39人	6月16日	じゃこ天作り体験	宇和島市	38人	7月16日	マダイの稚魚放流体験	宇和島市	28人	8月1日	真珠玉だしとアクセサリー体験	宇和島市	24人	8月2日	川漁師体験	松野町	33人	8月16日	俳句作り体験	宇和島市	22人	9月15日	稲刈り体験	宇和島市	20人	9月29日	マダイのじゃこ天と新製品パッケージ試作	宇和島市	21人	10月20日	松野黄金芋(松野ゴールド)収穫体験	松野町	19人	11月以降	未定	-	-
	日程	内容	会場(地域)	参加数																																																										
	4月21日	開講式・基礎講座	-	53人																																																										
	4月21日	田植え体験	宇和島市	32人																																																										
	5月26日	養殖魚について学ぶ	宇和島市	26人																																																										
	6月9日	泉貨紙洗染体験	鬼北町	39人																																																										
	6月16日	じゃこ天作り体験	宇和島市	38人																																																										
	7月16日	マダイの稚魚放流体験	宇和島市	28人																																																										
	8月1日	真珠玉だしとアクセサリー体験	宇和島市	24人																																																										
8月2日	川漁師体験	松野町	33人																																																											
8月16日	俳句作り体験	宇和島市	22人																																																											
9月15日	稲刈り体験	宇和島市	20人																																																											
9月29日	マダイのじゃこ天と新製品パッケージ試作	宇和島市	21人																																																											
10月20日	松野黄金芋(松野ゴールド)収穫体験	松野町	19人																																																											
11月以降	未定	-	-																																																											
																																																														
     																																																														
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値	当該年度現状値	進捗評価																																																										
	うわじま圏域子ども観光大使認定人数	40人/年	-	-																																																										
翌年度移行の 取組み方針	児童に圏域の愛郷心の醸成につなげる活動にも繋がることから、翌年移行も継続して事業を実施する。																																																													

## 2. 共生ビジョンの進捗管理等について

### (1) 進捗管理について

定住自立圏共生ビジョンで提示したとおり、進捗管理については、各年、行うこととしており、その中で、設定した成果指標（KPI）をもとに事業の検証と検討を行って参ります。

なお、事業の検証については、下記の評価基準のとおり事業の評価を行います。

#### 【評価の基準】

判定	内容	備考
A	予定どおり事業が進捗（完了）し、十分な成果達成されている。	
B	一部課題があるものの、概ね予定どおり成果が達成されている。	
C	事業は実施しているが、成果が達成されていない。	
D	予定していた事業が実施されていない。	

### (2) 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会について

上記（1）については、各年、「宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会」へ報告のうえ、時代のニーズや社会情勢の変化に応じて、委員の意見を幅広く反映したうえで、事業の新設・変更（拡充）・廃止等を行って参ります。

#### (注意事項)

平成 30 年度定住自立圏共生ビジョン懇談会（書面開催）においては、完了している事業等のみ事業評価を行っております。

その以外（実施中）については「-」としており、それらについては事業が完了した後、検証とともに評価を行う予定であることから、改めて、平成 31 年度の懇談会において、まとめて全事業の評価をお知らせ致します。